



福生二中だより

No.7

令和5年11月7日発行

福生市立福生第二中学校

TEL 042(551)1970

校長 森保 亮

防災を考える ～頼りになる二中学生をめざして～

先月は、合唱コンクールがありました。福生市民会館大ホールで、各学級のすばらしい合唱に心打たれました。「みんなで努力すれば必ず結果はついてくる。」それを信じて取り組んだ3週間でした。

合唱コンクール以外でも、部活動や様々なイベントで二中学生が活躍しています。東日本吹奏楽コンクールで金賞を受賞した吹奏学部の他に、ブロック大会で上位入賞や都大会出場権を獲得した部活動、福生市立図書館50周年イベントで司会を務めた生徒、青少年意見発表大会で堂々と発表した生徒、善行少年表彰や「家庭の日」図画作文コンクールで入賞した生徒等、多くの二中学生が学校外で活躍しています。このように頑張っている生徒を先頭に、前進する学校を目指していきます。

さて、先日15日に福生市総合防災訓練が本校体育館を会場に実施されました。体育館が避難所になることを想定して、地域の方々が「受付はここに設置して、中に入れてもらおう。」等、様々な議論を交わしていたことが印象的でした。災害が起きた際には、中学生の協力が必要不可欠です。どんなときでも頼りになる二中学生であってほしいと思います。

各学年の取組

第1学年

期末考査に向けて予想問題作成

第1学年委員が呼びかけや説明を行い、学年全員で協力して期末考査の予想問題を作成しました。



第2学年

スキー移動教室への取組がスタート

年明けのスキー移動教室実施に向けて、実行委員会を中心に取組をはじめました。生徒自身で宿泊行事をつくりあげていきます。



第3学年

ポスターセッションによる課題解決方法の提案

9月実施した修学旅行の事後学習として、現地フィールドワークをとおして調査した、観光や文化に関する課題解決方法について、ポスターセッション形式でまとめ、発表しました。

